

3Dスケッチ変換チュートリアル

3Dスケッチ変換_チュートリアル.zip



3Dスケッチ変換_概要

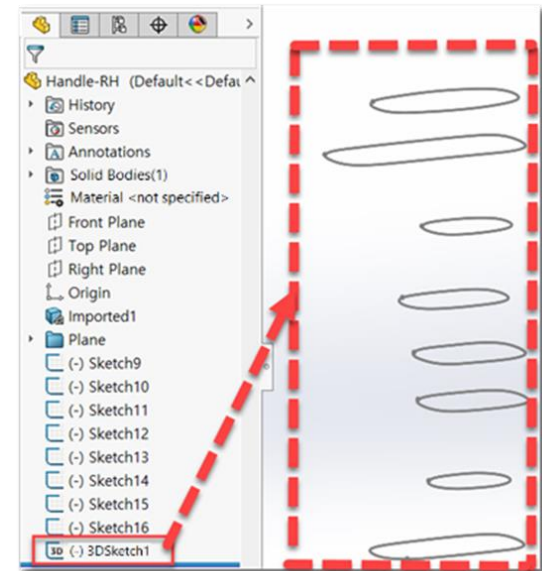
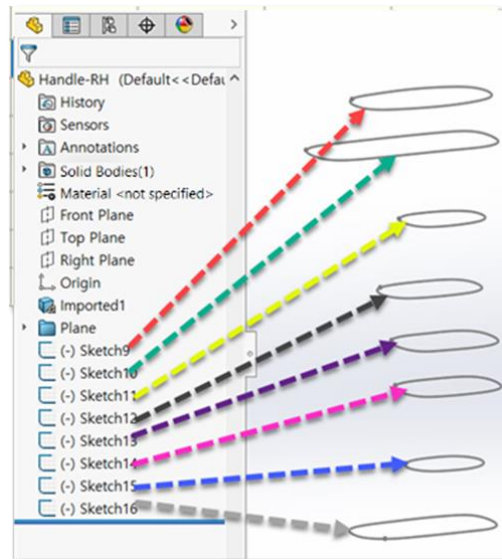
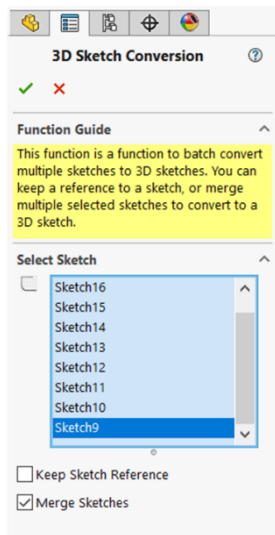
🔧 主な機能

- 複数のスケッチを単一3Dスケッチにマージ
- 複数の2Dスケッチを独立3Dスケッチに変換
- 原本スケッチの参照関係の維持ができる

⚙️ 業務効果

- 複数のスケッチをマージするため、スケッチ管理に容易
- 他のモデルのスケッチを参照して新規モデルの作成に活用することができる
- 複雑な3Dスケッチを2Dスケッチを活用して簡単に作成することができる

🎯 レッスン目標：レッスンを真似しながら3Dスケッチ変換の使用法を学ぶ

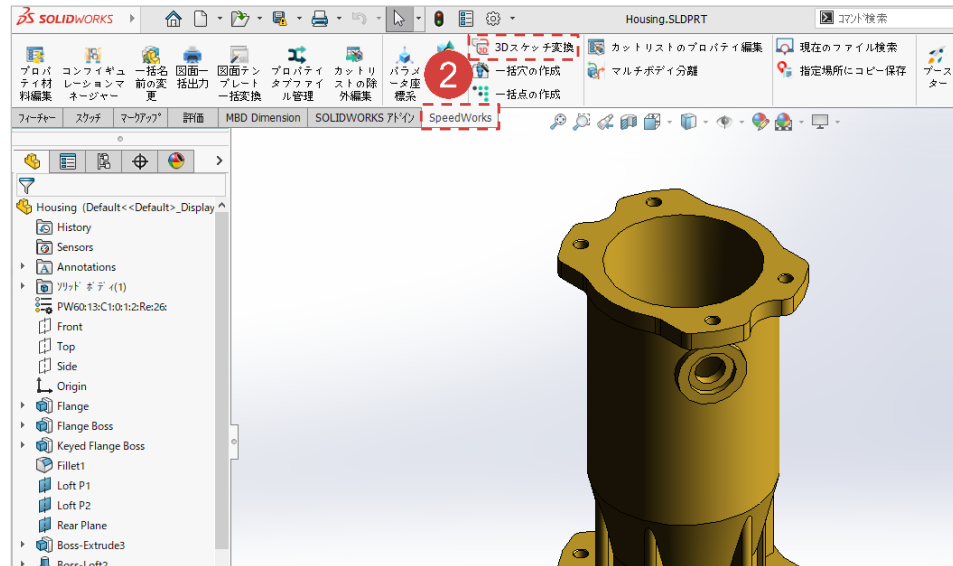
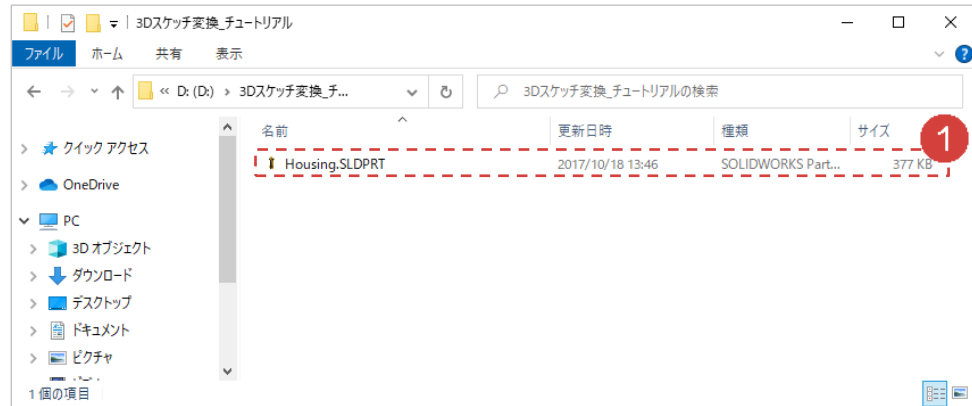


3Dスケッチ変換_実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① 例題ファイルに添付された Housing.SLDPRT を実行します。

② [SpeedWorks]タブ- [3D スケッチ変換] をクリックしてツールを実行します。

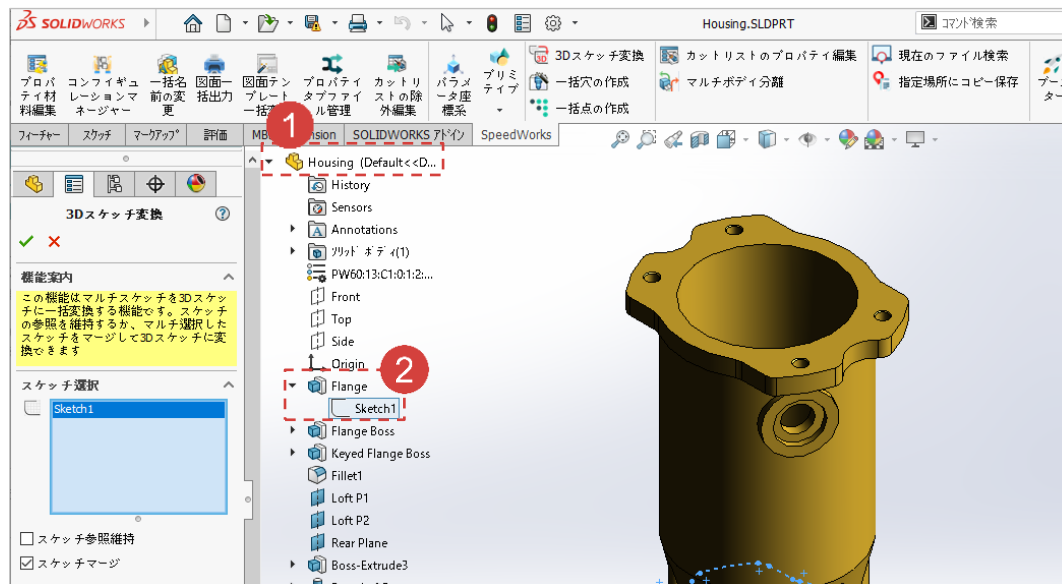


※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート
 >資料室 (<http://www.speedworks.info>) でダウンロードできます。

① [フライアウトツール] 左側の'▼' ボタンをクリックして細部内容を開きます。

② [Flange]左側の'▼'をクリックして細部内容を開いた後、[Sketch1]を選択します。

① [スケッチ選択]に[Sketch1]が追加されています。

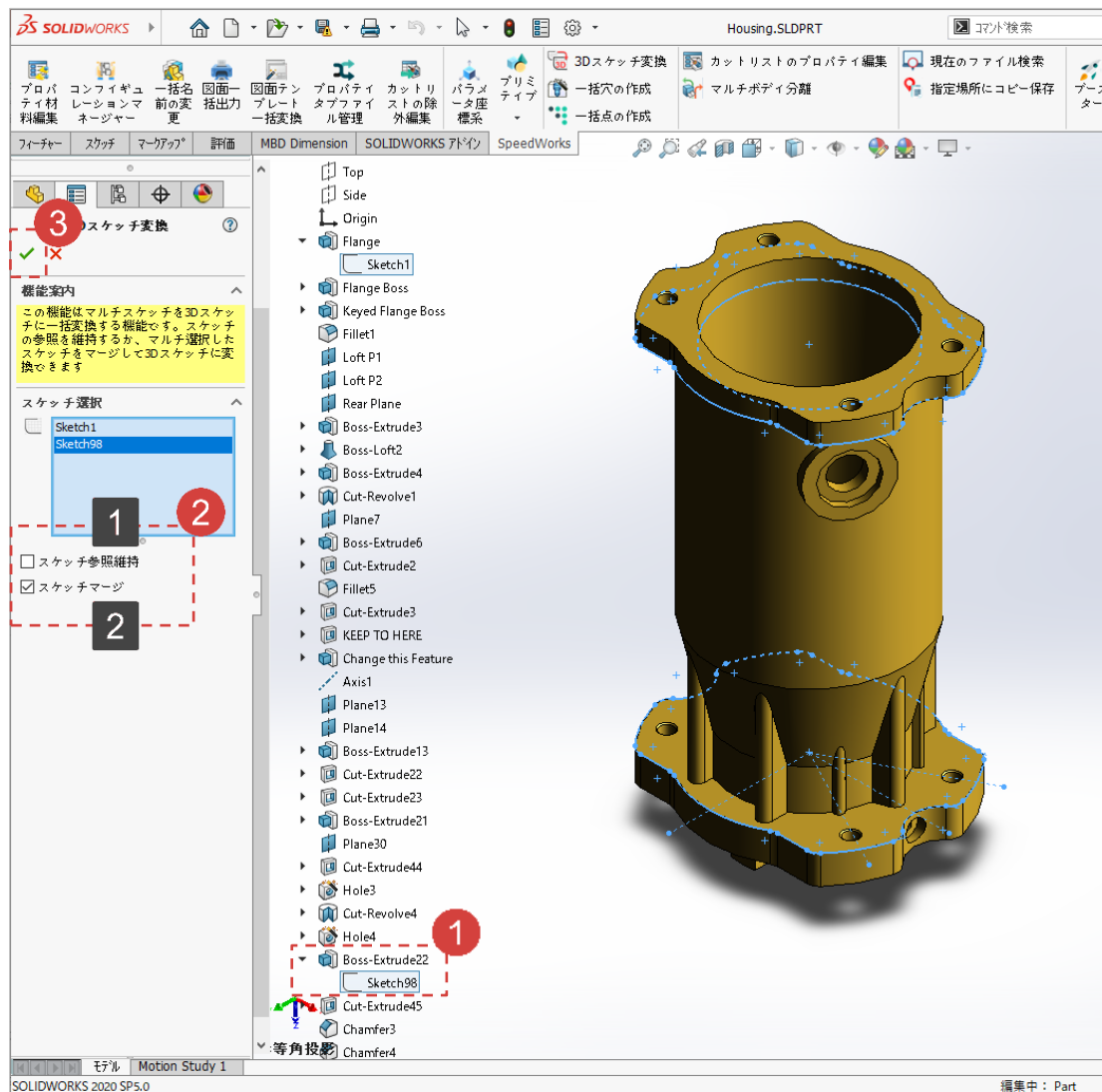


3Dスケッチ変換_スケッチマージ2

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- ① [Boss-Extrude22] 左側の▼をクリックして細部内容を開いた後、[Sketch98]を選択します。
- ② [スケッチ参照維持]はチェックせず、[スケッチマージ]のみ選択します。
- ③ [OK]をクリックしてスケッチを3Dスケッチでマージします。

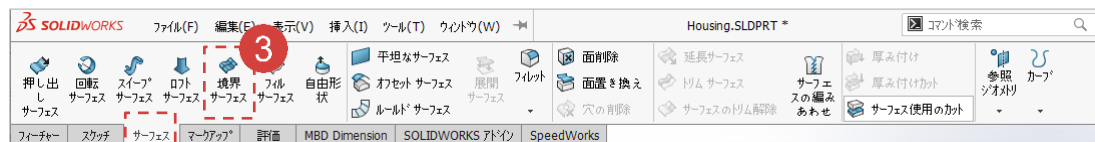
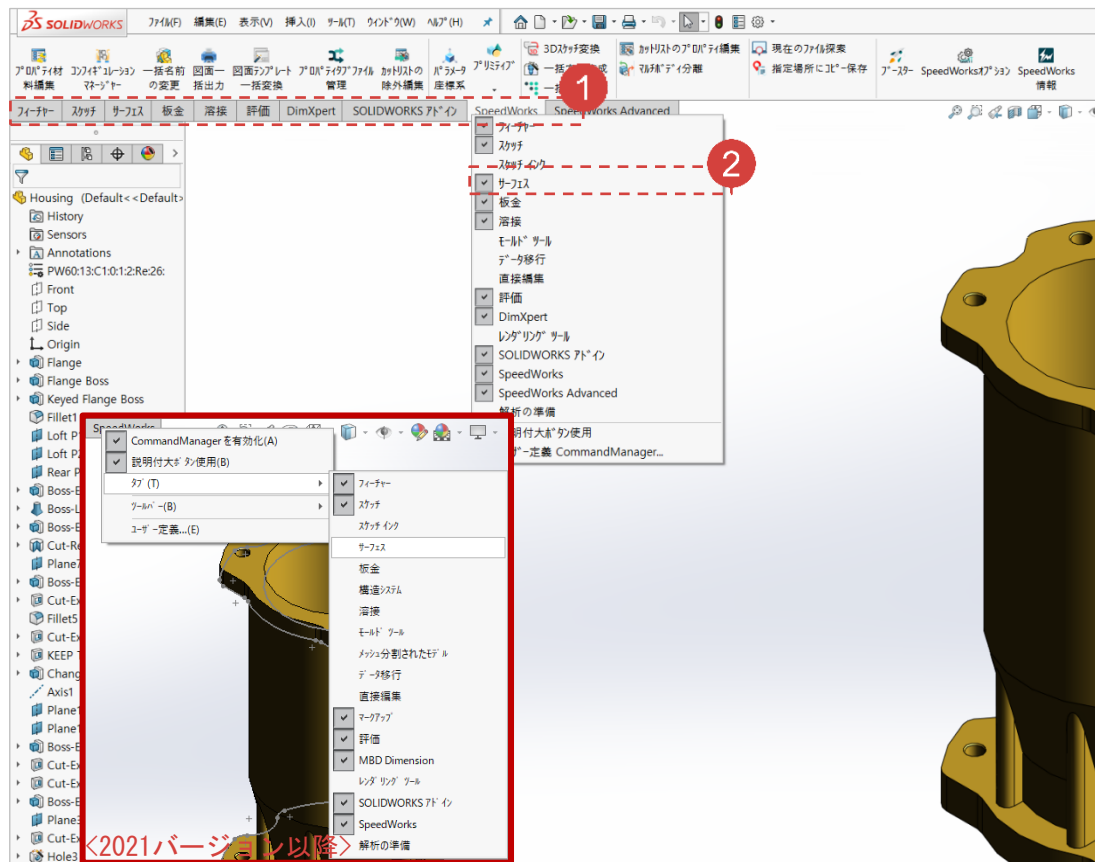
- ① [スケッチ参照維持]をチェックすると、スケッチが参照する関係を維持するまま3Dスケッチでマージします。
- ② [スケッチマージ]をチェックしない場合は3Dスケッチでコピーされて作成されます。



3Dスケッチ変換_サーフェスのタブ追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

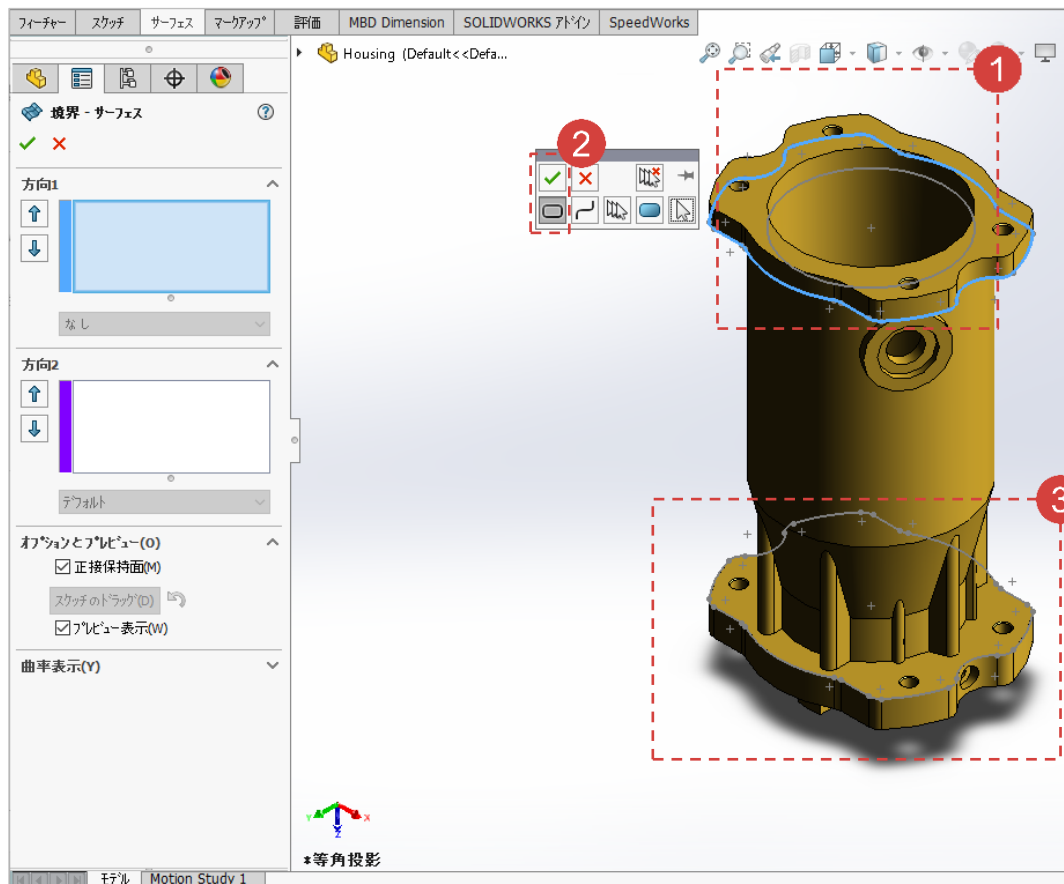
- 1 [CommandManager] 部分を右クリックします。
- 2 項目中[サーフェス]をクリックします。
- 3 追加された[サーフェス]タブ- [境界サーフェス] ボタンを押して該当の機能を実行します。



3Dスケッチ変換_変換スケッチの活用

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- ① [方向1] が活性化されている状態で、前回追加した3Dスケッチを選択します。
- ② 次のようなパネルが開いたら、[閉じたループ選択]を押して[OK] ボタンを押します。
- ③ ② と同様の方法で、[方向1]が活性化されている状態で下のスケッチも追加します。



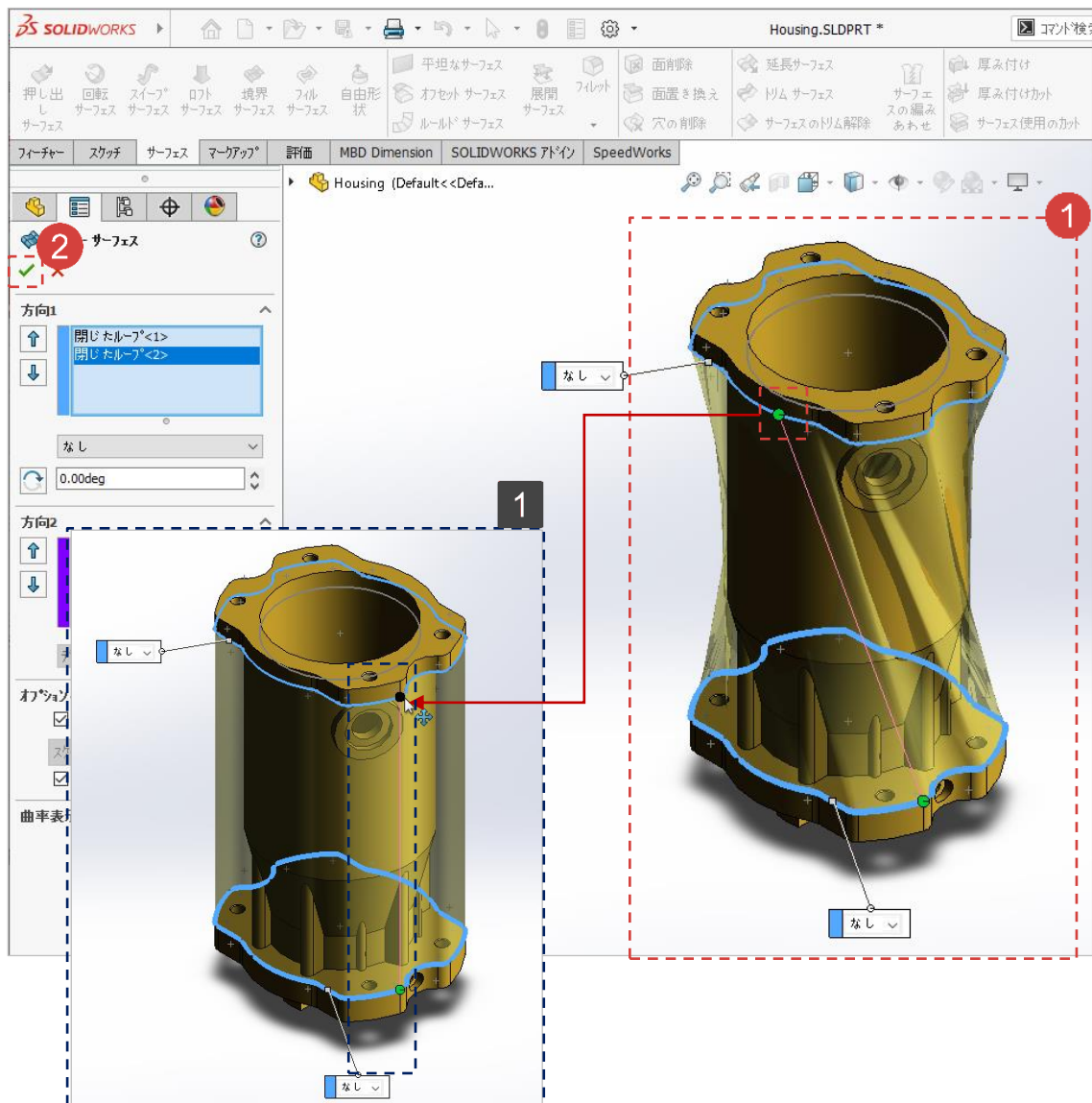
3Dスケッチ変換_変換スケッチの活用2

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

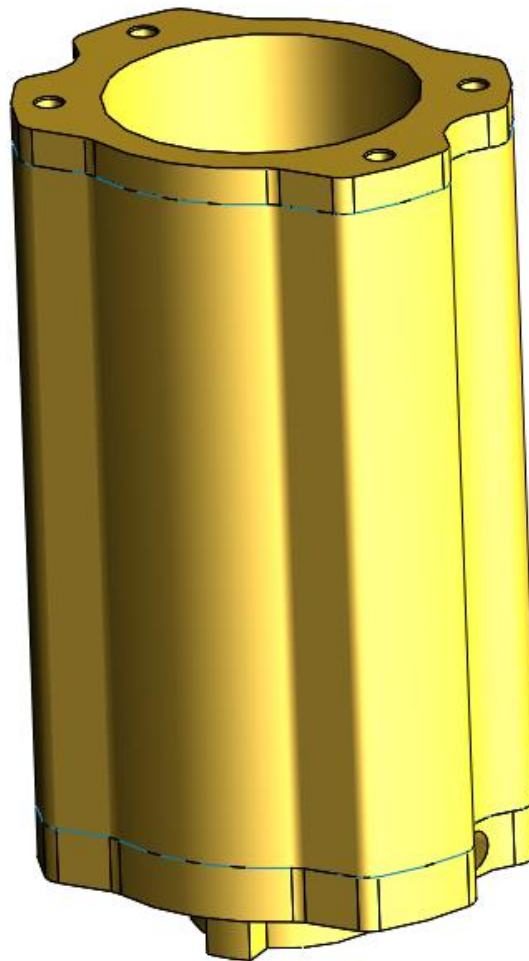
① プレビュー上でモデルを完全に伏せていない場合は、緑色の点をドラッグして上と下の緑色の点を繋ぐ線が面に対して垂直するように位置を調整します。

② [OK] をクリックしてサーフェスを作成します。

① 緑色の点を繋ぐ線が各々の面に対して垂直になっている状態のプレビューです。



1 モデルを伏せる外皮のサーフェスが完成したイメージです。
複数のスケッチを一つのスケッチでマージして次のように活用
することができます。



1